

気象に関する【警戒レベル】への対応について

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報が、【5段階】に整理されました。
 ※詳しい内容は、内閣府・防災情報（裏面）を参照してください。

◎このことへの本校の対応をお知らせします。安全を優先した対応をお願いします。

- 「暴風警報・特別警報」（臨時休校の基準）は発令されていないが、「大雨や土砂災害の危険性が高い場合」の対応です。
- 学校行事・出欠等が気になる場合でも、安全を最優先する対応をとってください。
- 《警戒レベル5・4・3》の情報は、市町村が発令します。
 ※「居住地がある市町村」または「玉野市・岡山市南区のどちらか」の警戒レベルが基準になります。

(例) 自宅：**レベル4**、玉野市：レベル2 → 【自宅待機】
 自宅：レベル2、玉野市：**レベル4** → 【自宅待機】

警戒レベル	登校前	すでに登校
警戒レベル5	◎自宅待機 ○午前6時に発令中の場合は、終日待機とします。 (注1) 登校途中の場合は、「自宅に戻る・登校する・避難する」などから、最も安全と思われ行動をとり学校に連絡してください。 (注2) 洪水警報等は、本校の臨時休校の基準ではありませんが、安全優先で行動してください。	◎校内待機 ○警戒レベルが解除されるか、保護者の方に引き渡すまで待機します。
警戒レベル4		
警戒レベル3		
警戒レベル2	通常の対応 ※安全に十分に注意して行動してください。	通常の対応 ※最新の情報を確認し、必要な指示をします。
警戒レベル1		

《注意事項》

- 1 「国や都道府県が出す防災気象情報」は適用外です。
 ※警戒レベル3相当情報から警戒レベル5相当情報は適用外です。市町村が出す避難情報の警戒レベルが3以上の場合、自宅待機または校内待機とします。
- 2 「基準」を示しています。
 ※気象状況には地域差があり、基準に合わないケースも考えられます。それぞれの場面で、安全を優先して行動してください。
- 3 学校の情報は、HPと緊急メール（楽メ）でお知らせします。
 ※「臨時休校」等の情報をお知らせしますが、上手く伝えられないことも考えられます。安全優先の対応をお願いします。
 ※緊急メールの登録がまだの方は、登録をお願いします。

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、 国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階※1に整理しました。

<避難情報等>

<防災気象情報>

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	災害発生情報 ※2 ※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令（市町村が発令）
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難 しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 ※3 避難指示(緊急) ※3 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令（市町村が発令）
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者 は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 （市町村が発令）
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 （気象庁が発表）
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 （気象庁が発表）

【警戒レベル相当情報(例)】

警戒レベル5相当情報

氾濫発生情報
大雨特別警報 等

警戒レベル4相当情報

氾濫危険情報
土砂災害警戒情報 等

警戒レベル3相当情報

氾濫警戒情報
洪水警報 等

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

（国土交通省、気象庁、都道府県が発表）

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

Q&A

- 質問1) 防災気象情報は出てるけど、避難情報が出ていないときはどうすればいいの？
⇒市町村は、様々な情報をもとに、避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。
自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとってください。
- 質問2) 避難指示(緊急)は、避難勧告と同じ警戒レベル4に位置付けられたけど、考え方が変わったの？
⇒**避難指示(緊急)**は、地域の状況に応じて緊急的に又は重ねて避難を促す場合などに発令されるもので、**必ず発令されるものではありません**。避難勧告が発令され次第、**避難指示(緊急)**を待たずに**速やかに避難**をしてください。
- 質問3) 洪水で「警戒レベル4相当情報」が既に出ているなかで、土砂災害で「警戒レベル3相当情報」が出たけど洪水のレベルも4から3に下がったということなの？
⇒洪水の危険性が4から3に下がったわけではありません。洪水は4のままで、土砂災害の3が追加されたのであり、**その地域は洪水と土砂災害、両方の災害を警戒する必要があります**。

【警戒レベル5】では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

**【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。**

■詳しく知りたい方は

内閣府 防災情報のページ

内閣府 避難勧告

検索

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html



スマホ用
二次元コード